

小田原ガイド協会だより

— O G O 第90号 —

NPO法人
小田原ガイド協会

小田原市城内 3-22 (〒 250-0014)
TEL.0465-22-8800/FAX.0465-22-8814

<http://www.odawara-gaido.com>

2021 ~ 2022 冬から春にかけての 企画ガイド

12/19

板橋



▲ 松永記念館「無住庵」

やっと明るい兆しが見られ始めた昨今、小田原ガイド協会も活発な企画ガイド提案へとコマをすすめています。従来の昼食を挟んで長い距離を歩く企画はまだ設定できないのですが、いくらか趣向を凝らした陣容のガイド企画の数々が現在進行中です。新たなコース、新たな内容の冬・春の企画。簡単な「みどころ」と「とっておき」を紹介します。

▼ 梅沢海岸



1/28

二宮

下曾我

2/14



▲ 宗我神社

尾崎一雄 ▶



3 / 下旬

真鶴

▲ 荒井城址公園のしだれ桜

冬から春にかけての 企画ガイド

12/19 (日)	板橋	三茶人・邸園めぐり
1/28 (金)	二宮	海・菜の花・富士山
2/14 (月)	下曾我	尾崎一雄ゆかりの梅の里
3 / 下	真鶴	頼朝船出の地

← 詳細は次ページ

トリプルA 海・菜の花・富士山の 吾妻山ウォーキング！



1月28日(金) 9:00～12:30
集合: JR二宮駅 南口 9時

コース: ①二宮駅南口出発～②梅沢海岸～
③松屋本陣跡～④川勾神社～
⑤吾妻山公園 解散 (6Km)

みどころ ・吾妻山の菜の花に映える富士山
・相模の国の二之宮『川勾神社』
境内からの眺望のため息が…

とっておき 相模湾のきらめき 梅沢海岸

三茶人が愛した 板橋界隈の邸園めぐり



12月19日(日) 9:30～12:30
集合: 箱根登山線 箱根板橋駅 9時半

コース: 箱根板橋駅→板橋地藏尊→松永記念館
(老樗荘・葉雨庵)→皆春荘→古稀庵→
小田原用水→板橋見附→箱根板橋駅

みどころ ・松永記念館敷地内に移築復元された
松永耳庵の田舎家『無住庵』
・新たに公開となった『皆春荘』

とっておき 松永記念館で市学芸員の解説

石橋山からたどり着いた 頼朝 逆境からの脱出の地



3月下旬(日時未定)
集合: JR真鶴駅

コース: 真鶴駅→荒井城址公園→
真鶴港→岩海岸→真鶴駅(予定)

みどころ ・春爛漫 荒井城址公園のしだれ桜
・丘陵から望む真鶴港と沖の半島
そして美しい石、美しい海

とっておき あおき・ごみ・おんもりとは？

尾崎一雄ゆかりの地 梅の里 下曾我を歩く



2月14日(月) 9:00～12:30
集合: 御殿場線 下曾我駅 9時

コース: 下曾我駅～尾崎一雄文学碑～長谷川家
本家跡～尾崎家実家跡～同墓所～
宗我神社～雄山荘跡～別所梅林

みどころ ・西方の富士山を背景として、箱根
の山々、伊豆半島、相模灘の展望
・梅まつりの真最中。梅香満喫

とっておき 朗々と響く 尾崎一雄作品の朗読

◆企画ガイド◆

総構を含む北条氏の守り
意外と知らない街中の土塁跡

水口 聡美

長かった緊急事態宣言が解除になった今回の企画は、多くのガイド協会ファンの応募を頂き、当初よりガイド員を増やしての実施となった。当日は心地よい秋晴れとなり、メンバーも気合充分で本番に臨んだ。

小田原駅を出発し、まずお客様が驚嘆されたのは、今なお残るビル後方の「三の丸土塁」の痕跡。当時の写真に写る懐かし
の志澤デパートの話に花が咲く。

幸田口土塁から御成道・新宿へと向かう。道すがら、だるま料理店の川崎長太郎・北村透谷、青物町の話など小田原の街中は話題に事欠かない。

いよいよ、古新宿の浜堤に差し掛かる辺りから本日主題の「総構」

である。

古新宿龍宮神社で土塁の高さを体験し、北条稻荷で一休み。小田原在住のご夫婦は「長年、住んでいても知らないことばかり」との言葉。歴史好きなど主人を来年の養成講座にちゃっかりスカウトさせて頂いた。

次に目玉の一つでもある「蓮上院」にお邪魔し、土塁に上がる。ここは総構の痕跡だが、太平洋戦争の負の遺産でもある。戦後七十六年経っても現存する爆弾の跡に皆絶句する。

小田原合戦時、低湿地帯に布陣した家康、ブラタモリの画像、弓の名手鈴木大学の話を織り交ぜながら渋取川沿いに歩を進め、急ぎ学芸員佐野忠史先生の



少年院建設前の土塁

待つ「少年院土塁跡」に向かう。今回は専門家の解説を直接伺えるまたとない機会です、先生も予定時間の倍近く熱弁を振るって下さった。少年院の塀が総構の土塁をそのまま利用したとは予想だにしない事実。大正時代の柴田常恵の話も興味深く、今後の少年院跡地利用（障子堀の復元？）などに期待しつつ、その場を後にする。

谷津御鐘ノ台、久野口など山側の総構の片鱗を確認し、小田原駅に到着した。お客様から「山側や海側の総構を体験したい」との要望を多く頂いた。ありがたい事である。企画の反省会。コロナ感染防止対策に基づき酌み交わした麦酒は二年ぶりで美味しかった。これこそ企画ガイドの醍醐味である。

まち歩き

『匠の技』

柏木美術
鑄物研究所

勝保 宏一

今回は小田原の鑄物の伝統を受け継ぐ工房を訪ねました。小田原鑄物の歴史は古く北条氏綱の時代に、河内国から移り住んだ山田治郎左衛門が、新宿鍋町で鑄物業を営んだのが始まりであると『新編相模風土記稿』に記されています。

柏木家は久保保忠朝に従属し、佐倉藩を経て小田原鍋町に移り住み、貞享三年（一六八六）から鑄物業を営みました。明治24年（一八九一）の山田家の東京転出にともない、その設備を譲

り受け、鑄物生産量を大きく伸ばしました。砂張や鳴物といった特徴を持った柏木美術鑄物研究所が小田原で唯一、鑄物の伝統を受け継いでいます。

黒沢明監督の映画『赤ひげ』（昭和40年作品）に砂張製の風鈴が使われたことで全国的に注目を集め、現在もその頃とほぼ同じものが作られています。

【砂張】銅に錫を20%以上含んだ合金



三連風鈴
鈴虫・鐘・松虫風鈴のセット



石井さん宅 (大正10年頃)

前は新玉新道、手前が渋取川、左の座塔は新初橋の欄干か？

インタビュー企画

Playback おだわら

渋取川に育まれた少年時代
歩んできた協会の21年

第十回語り手 石井 兵資

■生まれも育ちも小田原？

そうですね。今の住まいです(旧小田原町緑三丁目)。詳しくは調べていませんが、先祖は幕末の頃に米屋を始めたようです。我が家の前に渋取川があり、後ろにも横にも川が流れており水車を回していたようです。昔、米をついた石臼が川の縁にずっと並んでいました。水車の環もまだ残っています。当時、家の周りの川はみな開渠、境界は中島村で用水も残っていたからドジョウやザリガニがいて、子供の頃は追いかけて回し捕まえて遊んでいた。紀元二千六百年(昭和十五年)に提灯行列があったのは覚えています。

この機会に書棚を見たら、私が生まれた昭和十三年一月二十日の新聞をパウチしていただいていた。南京攻略の記事が載っていた。そんな時代だったんだと改めて感慨深く思いました。
小学校は新玉小学校です。防空頭巾を持って通っていました。二年生の時に爆弾が学校に落ち、少し時間がズレたら私も

お陀仏だったかも？多分、蓮上院に落ちたのもその時のことでしょう。学校の裏は新開地、末香町、初音新地と家との間に色っぽい場所が続いてました。小学二年生の時に終戦を迎え、子供心に制約が無くなったと感じましたね。



読書新聞(昭和13年1月20日付)

中学校は二中(現白鷗中学)に通いました。中学二年の時に校歌が出来、作詞が井上康文さんで彼の歌碑「梅は古き枝に蕾をつけず」が城山にありますね。
その頃は何とも思わなかったけれどガイド協会に入って文学の道歩いて、こんなにすごい人の作

なんだと改めて驚きました。



井上康文歌碑と白鷗中学校校歌

■シルバー大学には

米屋は統制により父の代で廃業しました。私はサラリーマンになり六十で定年を迎え、すぐに面白そうだと思ってシルバー大学の歴史観光学科に入学しました。
仲間もでき本当に楽しかった。二年目位から、せっかく歴史勉強したのだからよその国の歴史もと、中国、朝鮮、インドも含め七

八回は行ったかな。未だに当時の仲間とは付き合っています。

■そしてガイド協会へ？

この時は七名応募して、六名入会しました。私たちは五期で平均年齢を下げたと云われたのを覚えていいます。協会員は全員で六十名位で、当時は入会順の序列は絶対でした。私たちが入会した頃から色々変わっていききました。役員選挙を取り入れたり、小田原市も観光に力を入れ始めた時期で指定管理者制度が導入されたこともあり、任意団体をNPO法人に変更したり、それに伴い団体名やマークや定款を作ったりと…。定款作りも色々大変で、まず番地が違っていると指摘されました。当時は藤棚から移ったばかりで藤棚の住所で登録してしまっただけです。NPO法人にする為に横浜や川崎のガイド協会に何度も聞きに行きましたよ。私は銀行に勤めていたことから会計をやれということになり、これらに携わりました。

当時、ボランティアアガイドが活動状況を話合う全国大会があり、参加すると「小田原はいいねえ」と、拠点がありそこを起点にしてガイドができるとうらやましながら。私は今年で二十一年目。そんなに長くやるもんじやないと

思っていたが、まだ何かぶらさがっている。口や足が達者なうちは続けたいですね。

■好きなガイド地区は？

私は板橋地区が好きです。まだ古い街並みが残っているから。また総構は大分整理され歩きやすくなって、我々の活動範囲も広がり、お客様に案内出来る場所も増えて良かったと思います。

■石井さんが神社仏閣に詳しいのは、どのような経緯で？

地元の氏神様は大稻荷神社です。父が総代をしていた関係で私も退職後それを引継がされ、その後小田原全体の会長も押付けられ、それで色々勉強したんです。

■二宮尊徳さんも同様に？

尊徳さんについては「緑町の石井精米店は報徳仕法で経営を立直した」と小学校の会報に載った記事を読んだり、我が家の床の間脇には陶器製の侍姿の置物が生れた頃にはあり、誰だろうと思ってい



石井家に伝わる二宮尊徳座像

たら、江戸幕府に登用された頃の尊徳さんでした。そんなことから興味をもって調べ始めたのがきっかけです。市開催の報徳塾にも参加したり、栢山の尊徳記念館の解説員もまだ続けています。

■今のガイド協会は？

今、過渡期なのかなあ。シルバード出身者が減って、色々なことがうまく引き継がれると良いと思っています。入会者は協会の



TBS西村京太郎サスペンス

十津川警部シリーズ52

『小田原城殺人事件』一期一会の証言

平成26年5月12日(月)放映

規則や規定もしっかり知ってもらいたいです。またガイドだけはなく、裏方の仕事も必要だと知っていただき積極的に参加してもらいたい。お客さんが望むガイドは何かを考え、自分の知識を押し付けられないよう、いかに楽しんでもらうかが大事ですね。

■テレビ出演されたそうですが

七年ほど前ですよ。TBSの刑事番組です。渡瀬恒彦さん主演ですね。タイトルは『小田原城殺人事件』舞台はもちろん城址公園、協会事務所までロケしています。何人か出演していますが、台詞があるのは私だけです。知り合いから「顔がちやんと映っていないくても、声であんたとすぐわかったよ」と云われてね。「よお、役者！」ってからかわれたり…。つい先日もう放送されて、私は気づかなかつたんだけど、かみさんが「また出るよ」と云ってくれてね……。

(文責：編集部)

【編集部から】

本企画は第81号から始め、今回で切りのいい第10回を迎えることができました。こともあり、一旦区切りを付けることとしました。語り手の方々には、色々な思い出やエピソードを含め、昔を偲び、地域の紹介もしていただいたことに感謝いたします。

(M)

小田原城址の野鳥

第二回 お堀端 編

畠山 義彦



冬になると二の丸のお堀は、一年中見られるカルガモなどの留鳥に、シベリヤなどからやってきた冬鳥が加わり賑やかになります。今回は小田原城のお堀で見られる野鳥についてお話しします。

■**ユリカモメ**
カムチャツカ半鳥などからやってくる冬鳥です。赤い嘴と赤い脚が目印です。頭部は白く、目の後ろに黒い斑点があり



ます。ところが夏の繁殖期には頭全体が黒い毛で覆われます。夏の北海道で頭の黒いユリカモメを見たことがあります。二の丸隅櫓の屋根の上が格好の休息場となつていきます。

■**キンクロハジロ**(写真は♂)



シベリアなどからやってくるカモの仲間の冬鳥です。身体の色に注目して名前が付けられました。目の虹彩が金色なので「キン」、身体全体が黒いので「クロ」、羽の部分の白いので「ハジロ」、合わせて「キンクロハジロ」です。でもこれは♂のこと。♀は全体に暗褐色で地味な色をしています。二の丸のお堀で泳ぐこのキンクロハジロを眺めていると、突然その姿が消えることがあります。種明かしは、魚などを捕るために一瞬で水中に潜つたためです。

■**オカヨシガモ**(写真左♂右♀)

キンクロハジロのように水中に潜れないのがこちらのオカヨシガ



お堀でよく見かけます。大概の冬鳥のカモは、♂が鮮やかな色彩であるのに対して、このオカヨシガモの♂は、頭部はなぜか♀と同じ地味な褐色をしています。

■**マガモ**(写真左♂右♀)

♂が鮮やかな色彩で、♀が地味な色の代表格のカモがこの冬鳥、マガモ。♂の頭部は緑色、そして嘴は黄色、オシャレに白い首輪をしています。それに対して♀は全体が褐色の地味な色をしています。カモ料理に使われるカモで、「鴨が葱



を背負って来る」の諺のカモとはこのマガモのことです。

■**コガモ**(写真左♀右♂)

小さい鴨と書いて小鴨。マガモの体長が59センチであるのに対してコガモ39センチでカモ類の中では日本最小です。嘴が黒くてこちらも♂は鮮やかな色をしています。



■**オオバン**

二の丸のお堀を泳ぐ姿はカモ類のようですが、沖繩のヤンバルクイナなどと同じクイナ科の鳥です。お堀では陸に上がり、細い脚で歩く姿をなかなか見ないのが残念です。



次回是小田原城址の曲輪で見られる鳥についてお話しします。

焼け落ちた 首里城……

橋口正良

沖縄の城跡（グスク）に興味を持ち毎年二〜三のグスクを訪ね、本州の石垣が直線的なのと対照的にグスクの石垣はうねるような曲線で作られており石造りで築かれたアーチ門も見事なもので、琉球の歴史がわからなくても築城技術の素晴らしさを楽しんでいました。

その後、唯一建造物がある首里城を訪れましたが、まず駐車場が満杯。守礼門には観光写真真屋がおり観光客でごった返していました。観光客は、本来なら世界遺産の一部である「園比屋武御嶽石門」には関心を示さずに、歓会門を通り正殿地区（有料地区）に送り込まれていました。そこには、赤でケバケバしくいかにも観光客好みの正殿を真ん中に、右に南殿、左に北殿、赤と白のストライプ模様の御庭はアニメ風景そのものでした。私の首里城のイメージはマキシ市場二階食堂の壁に飾つ



てある戦前のうらぶれた写真がしみついでおり、赤に塗られた首里城にはがっかりで二度と行くまいと思いましたが、ところが二〇一九年10月31日未明、ラジオで首里城が火事であることを知り、ボヤ程度であると思っていきましたが、翌朝のTVを見て全焼に近いことが分かりました。そこにはまさにわたしのイメージに近い首里城があり、早速、火事見舞いを兼ねて一月初旬往訪しました。まず駐車場はガラガラ。守礼門付近に行くのと観光客はなく、歓会門↓瑞泉門↓漏刻門と進み、だんだん焼け焦げた臭いが強くなつてきて、広福門に入ると愕然としました。美しい赤瓦がまっ黒になり木材がむき出しになつて、左側の屋根が焼け落ち、奉神門右側に回ると正面にあつた正殿は跡形もなく崩れ落ちており、北殿も南殿も焼け落ちていたが、正殿だけはススマみれになりながら無事に鎮座しておりました。その場にしばらく立ち止まり、落城した武者の気持ちに慕っていました。しばらくするとあれだけ嫌いだつた首里城がいとしくなってきました。五年計画で再建が始まりましたが、急がないでゆっくり復活してください。

小田原市観光交流センター 「ぐるりん」運用開始

さあ、出かけよう のんびり小田原時間



クロスバイク

電動アシストバイク

- ・小田原市本町一丁目7番50号
- ・利用時間 9:30～16:30
(最終貸出は～15:30)
- ・*センター営業時間は9:00～17:00
- ・台数：電動アシスト付二種各5台
クロスバイク5台 計.15台
- ・営業日：観光交流センターに準ずる
- ・連絡先：080-6794-2189
- ・料金：各タイプ 1日1回 1,000円

NHK 大河ドラマ『鎌倉殿の13人』 源頼朝公旗揚げ 石橋山古戦場

いざ鎌倉へ！日本の中世はここから始まった



『鎌倉殿の13人』ロゴ



『石橋山古戦場』石碑

- ・令和3年12月11日(土)・12日(日) 実施
JR早川駅前集合 9:30～12:00頃
- ・コース概要
早川駅出発～石橋山古戦場往復(6Km)
早川駅⇒石橋⇒念仏坂⇒石橋山古戦場
⇒武衛平⇒石橋海岸⇒漁港の駅TOTOCO
- ・募集人員 各12名
- ・参加費 700円(資料代・保険代)
- ・みどころ：佐奈田霊社／与一塚／文三堂
ねじり畑／矢の根石

【編集後記】

■コロナ禍が落ち着き、観光客でにぎやかになって来ましたが、バスが藤棚駐車場にいっぱい入っていると気分がウキウキして来ます。この二年弱の間に私にも孫が誕生し、その子が歩きだすという成長を見ました。この年だけ私も成長できるかな？ (知)

【編集委員】

飯田宗男(委員長)
磯崎知可子
柏木由美子
上田信一

令和3年度賛助会員

賛助会員のお店は皆様をお待ちしています！

賛助会員の皆様にはガイド協会の活動に賛同しご支援を頂いています。

賛助会員の詳細は小田原ガイド協会HPをクリックしてください。

<http://www.odawara-gaido.com>

☎ 0465-

鱒 壺 北 條	080-5465-0066
伊 勢 屋	22-3378
ういろう	24-0560
魚市場食堂	23-3818
江 嶋	22-1661
小田原種秀本店	22-6238
籠 清	22-0251
籠 常 商 店	23-1807
柏木美術鋳物研究所	22-4328
カネタ前田商店	23-4741
居酒屋 金 時	23-0721
幸 繁	22-5155
グリル 木の实	22-2912
さがみ信用金庫	24-3161
志村屋米穀店	24-2224
杉 兼 商 店	22-5051
鈴廣かまぼこ	22-2333
せきしん運輸	42-7375
田 毎	24-3030

☎ 0465-

田中屋本店	22-5545
だるま料理店	22-4128
欄干橋ちん里う	23-1547
露木木工所	22-5995
東 崑 庵	22-4657
鳥 かつ 楼	22-2078
菜 の 花	24-5688
箱根屋酒店	22-6416
小田原早川漁村	24-7800
平 井 書 店	22-5370
松崎屋陶器店	24-2479
マツシタ靴店	24-2233
万 葉 の 湯	23-1126
柳屋ベーカリー	23-2342
山市湯川商店	22-5637
山 安	21-1137
R Y O	20-0077
わらべ菜魚洞	22-4858

【50音順】